

プチすま

2006年
夏号



14住
旭町商店街
2000
なかたみり

東京土建一般労働組合足立支部

〒121-0816 東京都足立区梅島1-2-26 TEL 03-5845-5011
編集協力：NPO法人まちづくりネットワーク「すまいの相談室」

- * エッセイ・商店街 1
- * 子ども工作教室から No4 2
- * 制度を利用した住宅改修 3・4
- * 耐震診断と補強工事に関する助成制度 5・6
- * 元気な事業所紹介 7・8
- * アスベスト被害と除去工事対策 9・10
- * リフォーム詐欺に会わないために 11
- * 東京土建が作った大学 12
- * 分会建築センター紹介 13・14

地元の会員が施工します

大手住宅メーカーに頼む前に 私たちにも声をかけて下さい!!

家づくりのしくみ、実は こうなっているんですよ。

例えば...大手住宅メーカーに頼んだ場合

大手住宅メーカー

2,500万円

しめしめ

2,500万円でもお安いですよ

営業マン

この部分がプラスされます。

低単価の押しつけ

この単価でやらないとまわさないよ!!

同じ条件・内容で、すまいの相談室に頼んだ場合

建築相談センター

1,900万円

家を建てたいなあ

一緒にいい家を作りましょう

直接施工なのでほとんど実費です。

建築相談センターの会員

材 料 費
施工業者工事費
本 社 利 益
本 社 人 件 費
営 業 費
大 宣 伝 費
展 示 場 経 費
他 経 費

材 料 費
工 事 費
経費(第三者監理)

その差額なんと!

600万円

現場で建てているのは 結局、私達なんです!!

同じ材料、同じ技術で建てた家でも、こんなに価格に差が出ます。この差額で、たとえば新しい家具を購入したり、トイレや浴室をもっといいものに変えることもできます。家族みんなが住みやすい、こだわりの家づくりが可能になります。

建築相談センターの会員

「自分らしい家づくりをしたいから」

家を建てることに意識の変化

「月刊ハウジング」読者の調査で、従来、年齢の若い層の多くは、総合展示場を訪れ、工期が短く、見てくれが良く、営業マンの対応が良い、大壁洋風のプレハブ住宅やツーバイフォー工法住宅に行く傾向があったが、「大手メーカーの住宅だから安心して任せられる」という意識から、「任せることなく」「自ら納得した住まいを」という志向に強まってきた。

（日本住宅新聞の記事抜粋）

プチすま 2006夏号

まず角材を切って部材を作ります。

住宅デー 子ども工作教室から 4

「切る、打つ、仕上げる」で 大工の初歩を学ぶ 西伊興分会

西伊興、伊興、西竹ノ塚一丁目地域を担当する西伊興分会では住宅デーや地元の催しで木材の良さを知ってもらおうと「いす作り」工作を参加者に指導しています。あらかじめ切りそろえた部材を用意しておきます。あとは参加者がクギを打って完成させます。親子連れで共同作製する光景や子どもより大人の方が夢中になる光景も。

部材作りから
挑戦する小学生

お父さんが手伝って現在製作中

西伊興分会の
みなさん

最後の仕上げに掛かっています

木製いす工作

商店街

(syotengai)

商店街…、といえは夏の売り出し、冬の歳末売り出しのガラガラ福引が懐かしい。赤玉がポトリコロッ、「ハイ、ティッシュ一個」。せめて醬油がほしかったのに…。下駄を鳴らして帰る背に夕陽が大きかった。

商店街…、手から手へと伝わった物には人の心が伝わる。消費されるだけの物に心が注入される。八百屋のお姉ちゃんから買った大根は葉っぱからしっぱまで食べる。魚屋の親父さんは魚をさばきながら料理の仕方を教えてくれる。レシピなんていう紙切れ一枚とはわけがちがう。

商店街…、地域の社交ストリートだ。買い物に出かけたつもりが「新しくきたヘルパーさんはやさしい」とか「息子の受験相談にのってよ」と商店街の電柱の影のあちらこちらが社交場となる。商店街の力は地域をささえている。「地域」というエリア概念が希薄になるなかで商店街は強い。地域の人と接するということは地域の人を掌握しているからだ。商店街の消えた町は地域コミュニティが喪失してしまう、住む人の心も浮雲と流れていく……。

(編集部)

表紙絵

なかだ えり

1974年 岩手県一関市生まれ

1997年 日本大学生産工学部建築学科卒業

2000年 法政大学大学院建築科修士課程修了

現在

東京都足立区北千住在住。約190年前に建てられた「蔵」をアトリエとし、フリーランスのイラストレーターとして活躍。さらに執筆・建築設計など、その活躍は多岐にわたる。

<http://www.nakadaeri.com>



障害をお持ちの方が快適に生活するために 住みやすい住宅改修プランをアドバイス

ぶよぶよの床の フローリング張替え

廊下の床がぶよぶよしていて抜け落ちそうになっていました。生活を営むのにも危険な状態でした。そこで新しいフローリングに全面張替え工事を行いました。



フローリング張替え



階段の手すり



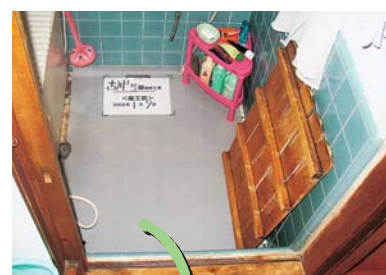
トイレの手すり

二階へ昇る階段の壁面に手すりを取り付けました。トイレは左右の壁面にL字型の手すりを取り付け、立ち上がりを用意しました。

階段、トイレの手すり

足立区内の一戸建て木造住宅にお住まいのSさん。身体障害2級の認定を受けています。階段の昇降や入浴、室内の移動に不便を感じていました。そんなある日、福祉事務所のケースワーカーさんに住宅改修の助成制度があることを教えてもらいました。そこでNPO「すまいの相談室」に相談があり、見積もりや図面、施工前後の写真提出を含む書類申請から工事完了届けまでの手続きをお手伝いいたしました。施工は花畑分会建築相談センター所属の工務店が担当しました。今では快適な生活を送られています。それでは施工の主な特徴を紹介します。

脱衣場と浴室の段差



脱衣場と浴室の間の段差を無くしバリアフリーにしました。出入りが容易になり入浴が楽しみになりました。浴室の扉は木製で開閉に力が必要でした。そこでアルミ製の軽い扉に取り替えました。

浴室はバリアフリーに、扉を軽いものに

今までは風呂釜が浴室の中にあつたため浴槽が狭く足を縮めて入浴していました。この度は浴槽取替えの制度を活用して風呂釜を屋外に移動しました。広々とした浴槽に足をゆつたりと伸ばして入浴できるようになりました。お湯をはるのもボタンひとつでOK。排水もボタンを押すだけです。またぎ易い高さにして入浴を容易にしています。

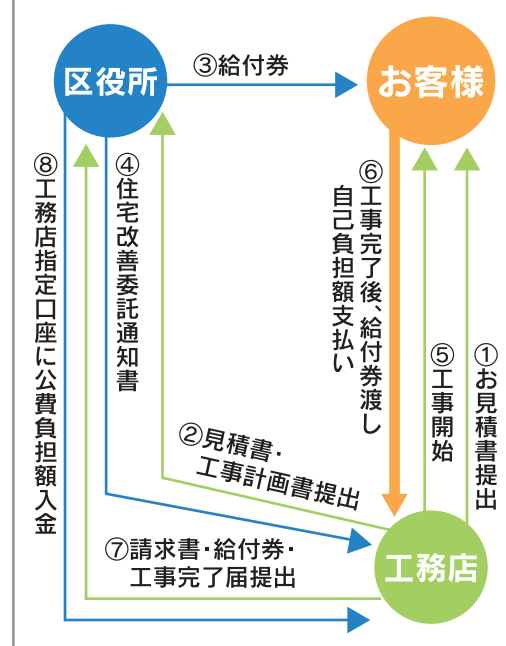


浴室の扉



浴槽

制度を活用した住宅設備 改善・改修工事の流れ



今回の工事には三種の助成制度を活用しました。まず障害者日常生活用具の給付制度を活用して湯沸器を含む浴槽の取替え工事を行いました。工事金額十四万二千二百円の内、自己負担額は一万五千五百円でした。第二に住宅設備改善費給付の小規模住宅改修と中規模住宅改修の制度を活用しました。これを使って脱衣場と浴室の段差解消、浴室の給排水管工事、給湯器、アルミ引き戸への取替え、手すり取り付け、フローリング工事などを行いました。工事金額八十四万四千円の内、自己負担額は一万五千五百円でした。

三つの制度の活用で工事金額合計九十八万二千二百円の内、自己負担額の合計はわずか二万三千三百円で済ませることができました。障害をお持ちの方が快適に暮らすためのプランをご提案いたします。お問い合わせはNPO「すまいの相談室」へ。

**工事金額九十八万円で
自己負担は二万三千三百円のみ**

制度を活用した住宅改善施工事例

浴槽をゆつたりとしたタイプに

地震に強い住まい作りこそ 生命と財産を守る決め手



足立区の耐震診断・耐震改修工事助成制度を使った

耐震補強の流れ ～安心して耐震診断・補強工事ができます～

専門家が行う

簡易耐震診断

無料

有料

耐震診断

登録耐震診断士による正確な診断と最適な補強設計を安心価格で実施します。

耐震診断の内容

- 精密耐震診断
- 耐震補強計画
- 概算工事費

このような費用が必要

- 耐震診断費用

足立区の耐震診断助成

木造 **5** 万円

※昭和56年5月以前の建物

検証

診断結果、補強計画、概算工事費が適当かどうか区で検証します。

耐震改修工事

区に登録する施工者の紹介や契約に関するアドバイスをします。工事期間中、登録耐震診断士による検査を実施し、内容を確認します。

耐震工事の流れ

- 契約
- 着工
- 中間検査
- 完了
- 完了検査

このような費用が必要

- 耐震改修工事費
- 工事管理費

足立区の耐震改修助成

条件により **50** 万円（一般）
70 万円（特別）

※昭和56年5月以前の建物
※特別：65歳以上のみの世帯または身体障害者がお住まいの世帯

耐震工事済証発行

●共同住宅の場合

共同住宅耐震診断助成 **20** 万円

※昭和56年5月以前の建物
※平成18年度は特例措置により分譲マンションは建築時期を問わず100万円まで助成

●高齢者・身体障害者世帯対象の助成

助成金があります。

▶ **2** 万円

- 家具転倒防止
- ガラス飛散防止
- ブロック塀補強

詳細の問い合わせは

足立区役所開発指導課耐震相談係
NPO法人「すまいの相談室」

☎03-3880-5317 または
☎0120-845-102 まで



急がれる地震に備えた

住まいの耐震補強対策

昨年は、多くの人々の生命と財産を奪った阪神・淡路大震災から10年の節目の年にあたるとともに一昨年10月の新潟県・中越地震による被害や全国各地で発生する地震への不安が大きく広がっています。そうしたなか、政府も「住宅・建築物耐震改修等事業」「地域住宅交付金」を新たに予算化し、民間住宅の耐震診断・改修促進や小中学校など公共建築物の耐震診断に着手、東京都においても都議会での「個人住宅の耐震化支援に関する決議」を全会一致でおこなうなかで、今年度から木造密集地域等の民間住宅に対する耐震化助成制度が実施されることになりました。これに伴い、足立区においても平成18年度より耐震診断・耐震改修工事に対する助成制度が新たに施行されました。

足立区の耐震診断・耐震改修助成制度の概要

制度の概要は「耐震補強の流れ」の通りです。耐震診断に対する助成は昭和56年5月以前に建築の木造住宅に限り5万円、共同住宅に限り20万円を限度に助成が受けられます。また特例措置として平成18年度は建築時期を問わず、分譲マンションについて100万円まで助成されます。

耐震改修工事に対する助成は同じく昭和56年5月以前に建てられた木造住宅に限り総所得金額300万円以

工学院大学八王子キャンパスで行われた実物大家屋の加力実験



平成18年4月27日、工学院大学八王子キャンパスの実験場において、立休貫（ぬき）土壁伝統構造家屋の公開加力実験が行われました。写真は左横方向から圧力を加えているところ。手前の開口部分が大きく曲がっているのがわかります。貫工法は日本の伝統工法で曲げに強く、加力を抜くと数分で柱が元の位置に戻ります。実際の地震でも開口部に加力がかかるので、耐震補強工事が必要です。

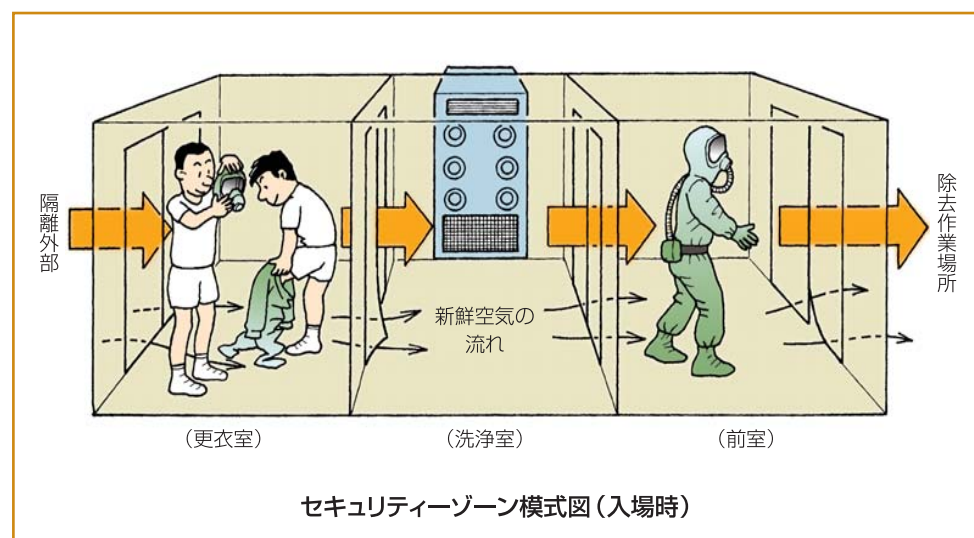
下の一般家庭に50万円、65歳以上のみの世帯または身障者がお住まいの世帯は70万円を限度に助成が受けられます。耐震改修工事に先立って足立区に登録された「耐震診断士」による耐震診断を受けることが条件となります。詳細の問い合わせは、足立区役所開発指導課耐震相談係03（3880）5317、またはNPO法人「すまいの相談室」0120（845）102まで。

アスベスト除去作業にも 対応する総合解体業

川口解体工業 株式会社



会社設立から20年目。着実に実績を積み重ねてきました。解体後の残材は産業廃棄物となるため、解体から廃棄物処理施設への収集運搬・搬入まで、さまざまな条件をクリアしなければなりません。特に最近大問題となっているアスベスト含有建材の解体・除去作業には、細心の注意が必要です。作業現場には看板の表示、作業主任者の配置のほか、レベル1の著しく発じん量の多い作業では、作業現場と外界を隔てるセキュリティゾーンの設置、負圧除じん装置や真空掃除機も必要です。当社ではアスベスト作業に対応できるよう設備投資を行い、どんな相談にもお応えしています。



株式会社 エフジエム

六本木ヒルズ店舗も 手がけるガラスの専門会社

六本木ヒルズ、丸ビルをはじめとした店舗用板ガラス・鏡の加工および施工などを行うガラス・鏡の専門会社です。東京本社および群馬県前橋市に営業所と工場、埼玉県岩槻市にも工場を持っています。社員数は約50名。ガラスケース、冷凍ケース、陳列ケース、木製ガラステーブルの天板および棚板・壁面用装飾鏡、壁面用色付きガラスなど、鏡・ガラスの加工、内装工事のあらゆる分野の注文に応じています。



ガラスの加工風景



昨年の社員旅行にて

水設備全般のリニューアル専門企業



マンション、商業ビルなどの給排水管更新工事を行っています。漏水などの原因となりがねない給排水管の老朽化。更正が不可能な場合は、当社の施工管理技士の有資格者が最新鋭の機器を駆使して、調査・提案・取替え工事を行います。当社では受水槽・高架水槽を無くし、水道管から直結給水する増圧直結給水方式を推奨しています。貯水槽の定期清掃・ポンプの点検も専門技術者が対応。排水管は高圧洗浄機器により管内を洗浄。快適な生活空間を維持できるようご提案いたします。

株式会社 東和エンジニアリング

私たちの元気な 事業所紹介 1

東京土建足立支部には建築関係のあらゆる職種の事業所が会員として所属しています。従来の個人向け住宅の施工のみならず、大規模施設のあらゆる建築関係の相談に対応いたします。今回はその中から三つの事業所を紹介します。

建設労働者に深刻な被害が



東京土建足立支部労働対策部長
橋本 正三

1970年から90年にかけて、年間30万トンという大量の石綿が輸入されていますが、これらの約8割が建材に使われたと言われています。石綿による職業がんは、作業で吸い込んだ時から永い年月を経て発症します。

この間、アスベスト肺・じん肺の専門医である「しばの診療所」の海老原医師の協力を得て、10件の労災認定を勝ち取り、労働者救済を行ってきました。現在も6件が労災申請中です。アスベスト被害は大工、電気、配管工、左官など

作業に必要な設備

石綿除去の作業現場には看板の表示のほか、危険度に応じて床の養生、作業現場と外界を隔てるセキユリティ・ゾーンの設置、エアシャワーによる保護衣の洗浄と廃棄、廃アスベストの袋詰め二重梱包、作業終了後のフィルター付き真空掃除機による清掃など、厳重な作業手順が不可欠です。

除去作業に

はこれらの設備を備えた解体業者でなければ、工事を行えません。



レベル1での除去作業者

実際に解体工事をする場合は、その条件を満たした業者に依頼して下さい。業者がわからなければ、NPO法人「すまいの相談室」でご紹介いたします。

除去作業には「作業主任者」の配置が必要に

昨年7月に施行された石綿障害予防規則に基づいて、建築物の解体・改修・改築時に石綿含有の建材を除去する作業は、作業主任者の指揮の下で工事を行うことになっています。作業主任者の資格を得るためには2日間の講習が義務付けられています。

また作業に従事する労働者は、4時間の石綿作業特別教育を作業前に受講していなければなりません。東京土建足立支部では昨年9月から現在まで延べ8回の講習会を開催。1千人を超える人が受講し、作業の安全確保に努めています。



東京土建足立支部会館での講習会

アスベスト被害を防ぐために 解体・改修工事の安全対策を徹底

肺がん死を招くアスベストの被害

昨年、大手機械メーカー「クボタ」の従業員や同事業所の周辺住民の間でアスベスト（石綿）が原因とみられる死者や患者が多数発生していることが、大きな社会問題となりました。調査の結果、「クボタ」関連のアスベストを原因とする死亡は累計で百三十二人に達しています。

アスベストの80%を 建築材料に使用

アスベストは細長い形の天然の鉱物繊維で燃えずに高温に耐え、色々な物と均一に混ざりやすい特性があります。そのため製品を製造する際に、品質の安定につながることからスレート瓦、家の外壁、床タイル、天井板、配管などの保温材・断熱材として幅広く使われてきました。

発がん性のあることは20年以上前から指摘されていました。



アスベストがむき出しの足立区内の駐車場

が、日本政府が使用禁止に踏み切ったのはつい最近のことです。

家屋の解体に伴う被害の 広がりの危険

アスベストは建材のままでは危険はありません。しかし家屋の解体などの際に粉じんとして飛散すると、1ミリの10万分の1から1万分の1と言う目に見えない細かい繊維となって人の肺に取り込まれます。すると10年以上の潜伏期間を経て発症することになります。

アスベスト含有の有無の調査

解体・改修する建築物に、アスベスト（石綿）が含まれている材料が使用されているかどうかを事前に調査する必要があります。事前調査ではまず、

- ① 建物を建てる時に設計した図面・書類などや施工した時の図面・書類などによって、石綿が含まれている建築材料がどこにあるかを把握します。
- ② 次に図面・書類などの調査では石綿が使用されているかわからない時に、現場を調査します。それでも石綿が含まれているかどうか、わからない時には、分析試料を採取します。
- ③ 採取した試料を分析機関に依頼し、石綿があるかないかの判断をします。石綿が含まれていれば、石綿含有建材対策を必要とする作業となります。

東京建築カレッジ

東京都豊島区池袋1-8-6



建築カレッジに学び
今年3月卒業した

山本国男さん
(足立区南花畑在住)

の話



12万人の東京土建がつくった大学

東京建築カレッジは毎週月～木まで建築の現場で働き、金・土の2日間登校して学ぶ、新しいタイプの短期大学です。卒業までの2年間に2800時間の高度職業訓練のカリキュラムを学びます。実習では、道具作り・規矩術(きくじゆつ)の基本から始めて、実物の実習棟を二棟立上げます。学科は、住宅概論・安全工学・建築構造力学・建築法規・設計製図・建築CADなど多岐にわたります。日本の伝統的な木造建築技術の基本から、現代に求められる技術までを総合的に学び、本物の家作りを担う若き建設職人を養成しています。現在までに250人が卒業し、建設業の第一線で活躍しています。

建築カレッジはいかがでしたか？
山本君「本当にいい学校です。まず、25人前後の少人数を素晴らしい先生方が指導してくださるところが最高です。それに授業の方針が木造伝統工法を基本にすえた授業を展開するところもいいです。釘、金具を使わない木組み工法です。一年目の夏、実習棟を皆で建て、その棟を使って

一年半で脱サラし、父親の大手伝いに入ったのです。もうすでに25歳でこの世界では遅いスタートです。とにかく基礎を早く習い、二級建築士の資格も得られるという事で組合加入とともに建築カレッジ9期生として入学したんです。」
この3月修了式で名誉ある東京都職業能力開発協会会長賞を頂いたとが、すごいですね。
山本君「ありがとうございます。あつという間の2年間でした。」

建築カレッジ卒業おめでとうございませう。まずは入学のきっかけは？
山本君「私はもともと大学卒業後、飲食メーカーの営業職に就職したのですが、就職したのですが、

2年間色々な勉強をするんです。様々な年齢と職歴の生徒が一堂に会し、同じ目的のため学ぶのは本当に最高ですよ。」
2年間で一番感動したことは？
山本君「やはり卒業制作でしょう。私たちの班は6人でみこしの制作をしました。指導していただいたのは、

足立支部の顧問藤間先生でした。藤間先生は本当に素晴らしい棟梁でした。みこしの完成を見ずに今年1月急逝されたのが残念でなりません。でもみこしが完成したときは最高の気分でしたよ。藤間先生も天国で喜んで下さっていると思います。」
最後に将来は家業を継ぐのですか？
山本君「ええ。建築カレッジに行つてこの道で生きていこうと決心しました。入学に迷っている人がいるのなら断然お勧めします。」



山本さんグループが製作したみこし

リフォーム詐欺の被害に会わないために

知っておきたい悪質訪問業者の手口と撃退法

ケース1

無料で自宅を診断させていただきます

「無料点検」と言いながら、家屋に様々な問題が生じていると言ってくるケースが多発しています。こんな場合は迷わず地元の工務店・専門工事店、業者がわからなければ「すまいの相談室」へ連絡してください。

ケース2

たいへんですよ！家の基礎にひびが入っています

唐突に外見判断だけで不安をあおり、このままでは地震の際に家屋倒壊の恐れがあるなどと言いくるめるのも悪質業者の手口です。このような場合もご連絡を。

ケース3

今日ご契約いただければ、工費を半額にさせていただきます

リフォーム工事を行う際は、必ず事前に見積書を注文主に提出することになります。むやみに契約を急がせることは、確かな業者ならあり得ません。甘い言葉にのるのは禁物です。

ケース4

契約するまで何時間でも居座り、契約後すぐに工事をしたがる

はじめから家にあげないことが一番ですが、万が一の場合は「家族と相談してから」など、ひとりで契約を決められないことを告げて下さい。それでも居座るようなら、迷わずご連絡を。「すまいの相談室」はこうした相談に常時対応しています。

高齢者世帯を狙った リフォーム詐欺の実例



リフォーム詐欺の被害に会ったM様宅

今年3月、足立区内のM様宅に業者が訪れました。1月にご夫婦が二人とも急性肺炎にかかり入院して間もない時でした。「無料で屋根を見ますので」と言われたので、突然のことだったので他の

人に相談することもできず、屋根に上らせてしまいました。すると「屋根がずれているので工事が必要」と言われ契約を結ばされてしまいました。工事代金65万円余を請求され、すでに支払ってしまった後、「すまいの相談室」に電話がありました。

お聞きすると5年前に屋根の葺き替え工事を施工しており、これまで雨漏りをしたことは無いとお話。この業者は屋根に上ただけで工事をした形跡もありません。そこで「すまいの相談室」からその業者に電話をしたところ、担当者の何某と言う者は在籍しているとの返事。戻ったら電話をもらえるよう伝言しましたが連絡はありません。明らかに不当なケースですが工事代金を取り返すのはかなり困難と思われます。

緊急連絡ワッペン、
無料配布中



0120-845-102

NPO(特定非営利活動)法人
「すまいの相談室」

(会社法人番号 0118-05-001385)

区内350業者・職人のネットワークで

住まいのあらゆるニーズにお応えします

建築相談センター紹介 6

関原建築相談センター 腕の良い職人さんがいるよ

関原地域と西新井栄町1・2丁目を担当する関原建築相談センターは、毎年開催される住宅デーにお客様を招待するなど、地域の結びつきを大切にしています。先日も「腕の良い職人さんがいる」と知り合いから話を聞いたマンション・オーナーのE様からリフォームの相談がありました。浴室の浴槽・風呂釜の取替え、



エアコン取付と建具の交換



流し台と吊り戸棚を取付け、床・クロスの張替え

タイル工事および天井の塗り替え。ダイニング・キッチンの流し台とガス台の取替えと吊り戸棚の取り付け。各部屋の床およびクロスの張替え。照明器具およびエアコンの取り付け。建具の取替えなど全面改装となりました。センターの仲間と力を合わせ、わずか2週間で工事を完了。大変ご満足していただきました。

建築相談センター紹介 5

足立東建築相談センター 地道なチラシ宣伝が実を結ぶ



稼動式面格子(めんごうし)を取付ける様子

東和、中川地域を担当している足立東建築相談センターです。毎月1回、センターの宣伝チラシを地域周辺の家のポストに投函しています。先日チラシをこらんになった西亀有のF様から連絡がありトイレ便器の取替え工事と面格子の取付工事を依頼されました。通りに面しているため目隠し用に特注の稼動ルー



左から半開、全開、全開の様子

パー面格子にしました。角度が自在に調節できるので季節によって日除け、採光、換気、目隠しの機能を使い分けることができます。またF様の親御さんの家の工事も相談を受けており、現場へ伺って要望をお聞きして見積もりをお出しする予定です。

すまいのご相談は、お近くの建築相談センターへ

センター名	主な相談担当エリア	事務局	電話
足立東	東和・中川1～4	中荏 新蔵	TEL03-3605-4054
大谷田	大谷田1～4・谷中3・中川5	総合窓口へ	
佐野	佐野・大谷田5・谷中5	金子 宏嘉	TEL03-3605-6556
綾瀬	綾瀬・東綾瀬・谷中1～2・加平1	総合窓口へ	
六木	六木・神明	小針 義男	TEL03-3620-8154
神明	神明南・辰沼・加平2～3・北加平	横山 武治	TEL03-3606-4279
本木	本木・本木南・本木西・関原1	総合窓口へ	
扇一丁目	扇1丁目	遠藤 茂雄	TEL03-3854-5900
扇	扇2丁目・江北1	田中 恵一	TEL03-3890-4836
関原	関原2～3・西新井栄町1～2	渡辺 秀幸	TEL03-3803-3646
興本	興野・本木2・本木東・本木北	大和田好美	TEL03-3887-5919
西新井本町	西新井本町・扇3丁目・西新井栄町3	大森 光徳	TEL03-3854-4187
江北	江北2～5	総合窓口へ	
江南	宮城・小台	伊沢 昇	TEL03-3911-7346
柳原	柳原・千住東・日の出・千住旭・関屋・曙	吉田 稔	TEL03-3870-4610
千住	千住・千住緑・桜木・大川・元町・柳・寿・龍田・中居・宮元・仲・河原・橋戸	総合窓口へ	
西新井	西新井・栗原3～4	深沢 洋	TEL03-3897-6817

総合窓口・すまいの相談室 TEL0120-845-102

センター名	主な相談担当エリア	事務局	電話
鹿浜	鹿浜1～5・堀ノ内・新田	渡辺 久一	TEL03-3897-0498
舎人	舎人2～6・入谷・舎人町	斉藤 繁夫	TEL03-3897-7811
古千谷	古千谷・古千谷本町・舎人1丁目	近藤 猛	TEL03-5691-0461
椿谷在家	椿・谷在家・江北6～7	山本 達二	TEL03-3899-6562
皿沼	皿沼・加賀・鹿浜6～8	鈴木 芳幸	TEL03-3855-9482
東伊興	東伊興・西竹の塚2・東伊興町・伊興前沼・狭間・五庵・白幡	総合窓口へ	
西伊興	西伊興・伊興・西伊興町・西竹ノ塚1	橋本 正三	TEL03-3853-0488
島根	島根・六月・栗原	天野 久志	TEL03-3883-9418
竹保	竹ノ塚・西保木間	笠原 昂	TEL03-3883-2763
中央梅島	中央本町・梅島	小松 武司	TEL03-3887-8236
五反野	弘道・西綾瀬・足立	吉田 晶彦	TEL03-3889-9072
青井	青井	青木 徳雄	TEL03-3897-1027
花保東	南花畑1～4	稲垣 忠生	TEL03-3885-4783
平野	平野・一ツ家・六町・東六月・保塚町・西加平1～2	山崎 秀雄	TEL03-3885-4879
梅田	梅田	総合窓口へ	
花畑	花畑	落合 明雄	TEL03-3884-2245
花保南	南花畑5・保木間・東保木間	大関 正男	TEL03-3850-6435
高齢者友の会	高齢者世帯	高橋 昇	TEL03-3890-1611